

「介護現場必見！ポータブルエコーで変わる排泄ケア ～訪問看護・介護施設の成功事例紹介～」



経済産業省と厚生労働省は、介護サービスの質向上、職員の負担軽減、高齢者等の自立支援を推進するため、「介護テクノロジー利用の重点分野」を定めています。その中の排泄支援（排泄予測・検知）の分野において、排泄タイミングの把握やトイレ誘導を支援する機器として超音波装置が選定されています。

現場でポータブルエコーを活用し、生産性向上や排泄ケアの質向上に取り組む訪問看護ステーションや介護施設の看護師の方に講演いただきます。未来の看護・介護を支える革新的な取り組みです。当日ご視聴いただけない場合も、見逃し配信を実施しますので、ぜひ奮ってお申込みください。

日時

- ①2026年 7月8日(水) 18:30～19:00(30分)
 - ②2026年 8月12日(水) 18:30～19:00(30分)
- ※①も②も同じ内容になります

会場

オンライン開催 **zoom**

URL

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/events/14559>

申込締切

当日の13:00まで
※見逃し配信も実施しますので、まずは登録ください！



スマートフォンで
こちらのQRコードを
読み取ってください。

講師

- ①「ポータブルエコーと仕組み作りによって根付いた
訪問看護ステーションでの排泄エコー文化」

内田 三恵 先生

訪問看護ステーション レスピケアナース 診療看護師

- ②「有料老人ホームでの排泄エコーでの排尿・排便ケアの新実践-」

市橋 沙織 先生

チャームプレミア 京都烏丸六角

- ③ メーカーからの情報提供



ビズモア

主催：富士フイルムメディカル株式会社

お問い合わせ先：
fms-ivizair@fujifilm.com